

2019年3月26日
商 工 中 金

外為仕向送金にかかる送金目的の英語記入について

平素より格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策の一環として、弊金庫が外為仕向送金（※）の事務を委託している委託銀行からの要請に基づき、お客さまからご依頼いただいた外為仕向送金の「送金目的」について、海外金融機関等と情報共有を行うこととなりました。

つきましては、「送金目的」は以下の留意事項を踏まえ、「英語記入」としていただくようお願い申し上げます。

<留意事項>

①送金目的について、「ローマ字表記」ではなく「英語記入」をお願いいたします。

例) AKAGAI (赤貝)ではなく、ARK SHELL 等、英語名でご記載ください。

ローマ字表記で海外へ発信した場合、海外の金融機関からの照会等により着金が遅れてしまうことや、誤解等により資金が戻ってきたり、資金が現地で凍結されることが発生する可能性がございます。

②送金目的は実態のわかる表記をお願いいたします。

例) 「EXPENSE」、「COST」、「TRADE」等の単語は、商取引を広く示す語となりますので、使用しないようにしてください。「FREIGHT」(貨物運賃)、「CAPITAL INCREASE」(増資)等、送金目的の実態がわかる表記をお願いいたします。

③商品名は具体的に記載をお願いいたします。

例) 「GOODS」(商品)、「VEGETABLE」(野菜)、「SEAFOOD」(海産物)ではなく、具体的な商品の英語名(CARROT、OCTOPUS 等)でご記載ください。

※ 外為仕向送金とは、外国仕向送金および外貨建て国内送金を指します。

以上